

山梨食肉流通センター「第5回食肉祭り」開催される

株式会社山梨食肉流通センターと公益（社）日本食肉市場卸売協会との共催で、「第5回食肉祭り」が11月5日に（株）山梨食肉流通センター構内で開催された。

食肉卸売市場の役割や山梨県産の食肉に対する一層の理解醸成を図る目的で開催されたもので、当日は好天に恵まれ大勢のお客で会場は溢れ、甲州牛や甲州ワインビーフ、甲州富士桜ポークなどの県産のブランド食肉の試食や即売コーナーには長蛇の列ができ、用意された1,500パックの牛肉や豚肉のスライスやブロックは飛ぶように売れ予定より早く完売した。

また、生産者との交流を含めた食肉セミナーや牛・豚の枝肉が直接見られるセリ場見学会では、肉の生産から流通までの仕組みや、食の安全を確保する取組み、県産ブランド食肉の特徴などの説明に参加者から数多くの質問が寄せられ、食肉に対する関心の高さがうかがえた。



そのほか、JA 全農やまなしの新鮮野菜の販売や子供向けの縁日、肉うどんやモツ煮などの屋台に、2000人を超える参加者で賑わい、美味しい肉に舌鼓を打ちながら久しぶりに晴れた晩秋の一日を楽しみ、食肉への理解を深めていた。

